

地下水層別観測孔設置業務仕様書

1 目的及び概要

鈴鹿山脈を水源とする水循環系を健全に保ち、そして、琵琶湖までつながるその自然の恵みを次世代にしっかりと継承するために地下水再認識プロジェクトを実施している。本プロジェクトの一環として、東近江市の地下水の賦存量及び水質状況を学術的・定量的に把握し、持続可能な水利用計画を策定するための基礎資料を得ることを目的として地下水層別観測孔設置業務を行う。

2 履行期間、作業時間及び作業場所

(1) 履行期間

契約締結日から令和8年12月31日（木）まで

(2) 作業時間

原則として、現地における作業時間は午前8時から午後5時までとする。ただし、天候や現場の状況等により作業時間を変更する必要がある場合は、事前に発注者（以下「甲」という。）と協議して定める。

(3) 作業場所

河辺いきものの森敷地内（建部北町）とする

3 業務内容

(1) ボーリング調査及び観測孔の設置

ア ボーリング調査：深度90m オールコア採取（孔径86mm以上）による地層構成の把握

イ 観測孔設置：深度90mの仕様に基づく設置

観測孔資機材：φ50mm 塩化ビニル管（有孔・無孔）、フィルター材（珪砂等）及び遮水材等の設置・充填

ウ 現場透水試験：ケーシング法とする

エ 解析・報告：資料整理、総合解析及び電子成果品の作成

【注意事項】

ボーリング等の実施に当たり、交通誘導や安全の確保等の必要な作業については、本業務に含めること。作業を行うに当たって、資格等が必要な場合は関係法令を遵守し、適切に対応すること。

(2) 報告書作成

作業日誌等の記録、ボーリング柱状図、観測孔構造図、現場透水試験結果及び総合解析結果を図面や表にまとめた報告書を2部、並びに同等の電子データを記録した電子媒体（CD-R等）を1枚作成し、甲に提出すること。

4 業務管理

(1) 実施計画書の提出

業務の実施に当たり、事前に甲と打合せを行い、実施計画書を提出すること。

(2) 打合せ

業務の打合せを業務着手時に1回、業務完了時に1回の計2回実施すること。

また、打合せ記録簿を作成し、甲に提出すること。

(3) 法令遵守、関係者との調整等

労働安全衛生法、道路交通法、騒音規制法、振動規制法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の本業務に関係する法令を遵守すること。受注者（以下「乙」という。）は、地元関係者や関係機関と必要に応じて協議し、必要な手続を行うこと。

(4) 従事者の取扱い

乙は、作業に従事する者について、従事者台帳を作成すること。また、着手前に甲に従事者台帳を提出し、甲から従事者証の交付を受けること。

なお、作業に従事する者は、常に従事者証を携帯すること。また、乙は、履行期間満了日までに従事者証を甲に返納すること。

(5) 費用の負担

乙は、本業務の実施に必要な機材、燃料、消耗品、法定手続に係る手数料等、一切の費用を負担すること。

(6) 秘密の保持

乙は、本業務により知り得た情報について、履行期間中だけでなく、履行期間満了後も許可なく第三者に漏えい、又は提供しないこと。

(7) 業務の引継ぎ

乙は、観測孔の設置等について、今後実施される観測作業において、引継ぎが円滑に行われるよう協力すること。

(8) 留意事項

業務全体を通して、安全管理に配慮して労働災害が発生しないよう業務の進捗管理に努めること。また、天候及び現場状況により作業が危険と判断される場合は、現場代理人の判断において即座に作業を中止するとともに、監督員に中止の旨を報告すること。

5 成果品の管理及び帰属

成果品の著作権、所有権、二次的使用権等の一切の権利は甲に帰属するものとする。乙が成果品を公表することは、一切認めない。

6 委託料の支払い

本業務に係る委託料は、業務完了後に甲が検査を行い、合格した後に一括で支払うものとする。

7 疑義の決定

この仕様書に定めのない事項又は仕様書に疑義が生じた場合は、その都度、甲と乙で協議して定めるものとする。

地下水層別観測孔設置業務

¥

円（税込）

【ボーリング 1箇所 90m】

〔内訳 当たり〕

費目・種別・細目			設計単価				
			数量・単位		単価・金額		備考
費目	種別	細目	数	量	単位	単価	金額
直接調査費							
	機械ボーリング		90.0		m		
	オールコア	φ 86mm 砂・砂質土	10.0		m		
	オールコア	φ 86mm 礫混じり土砂	20.0		m		
	オールコア	φ 86mm 玉石混じり土砂	15.0		m		
	オールコア	φ 86mm 砂・砂質土	20.0		m		
	オールコア	φ 86mm 固結シルト・粘土	25.0		m		
	現場透水試験	(深井戸:90m)					
	ケーシング法	GL-10m以内	1.0		回		
	ケーシング法	GL-50m以内	1.0		回		
	観測孔設置	(深井戸:90m)					
	観測孔設置(施工)	(人件費)	1.0		孔		
	観測孔設置(材料)	塩ビ管(無孔管) φ 50mm	70.0		m		
	観測孔設置(材料)	塩ビ管(有孔管) φ 50mm 開孔率10%程度	20.0		m		
	解析等調査業務						
	資料整理とりまとめ	土質ボーリング1本	1.0		業務		
	電子成果品作成費		1.0		式		
間接調査費							
	運搬費	トラック付トラック運搬 2t積-2.9t吊	2.0		日		
	仮設費	平坦地足場	1.0		箇所		
	準備費	準備及び跡片付け	1.0		業務		
		給水費(ポンプ運転)	1.0		箇所		
	安全費	仮囲い	1.0		箇所		
		交通誘導員B	5.0		日		
	旅費交通費		1.0		式		
	施工管理費		1.0		式		
純調査費							
諸経費	諸経费率 Z=290.2×(直接調査費+間 接調査費) ^{-0.091}						
調査業務費計							
改め							
消費税			10.0		%		
合 計							

決定基礎単価および算出根拠

			設計単価				
					積算用		備考
費目	種別	細目	数	量単位	単価	金額	
直接調査費							
	観測孔設置	(深井戸:90m)					
	観測孔設置(施工)	(人件費)	1.0	孔	194,955	194,955	
	観測孔設置(材料)	塩ビ管(無孔管) φ 50mm	70.0	m			
	観測孔設置(材料)	塩ビ管(有孔管) φ 50mm 開孔率10%程度	20.0	m			

地下水層別観測孔作業エリア



河辺いきものの森

縮尺 1 : 20000

